



Business report

株主通信

第23期 決算のご報告


2018.4.1 → 2019.3.31

BROADEN THE BORDERS OF MEDIA

ブロードメディア株式会社

(証券コード:4347)

トップインタビュー



グループ会社の経営統合を進めて、
事業基盤の強化を図ってまいります。

代表取締役社長 橋本 太郎



2018年度の業績と 事業の概況について

2018年度の連結業績は、売上高11,123百万円、営業利益167百万円、経常利益203百万円、純利益167百万円となりました。前期と比べて売上高は増加し、その増収に加えて全社的なコストの抑制効果も寄与したため、営業利益は増益となりました。また、貸倒引当金戻入額の計上や子会社における消費税・法人税等の還付の計上により、経常利益・純利益も増益となりました。

上期につきましては、架空取引被害に関連する一時費用が影響して営業利益がマイナスとなりましたが、もともと当社の事業構造上、営業利益は下期に偏重する傾向にあ

ることと、期末までしっかりと業績改善に対応した結果、最終的には営業黒字となりました。

現在の当社の業績の牽引役は、主に「コンテンツ」と「技術」が担っています。「コンテンツ」は部門全体で増収増益、特に教育サービスはルネサンス高校グループの入学生徒数が増加しており堅調です。2018年4月に大阪校で開設したeスポーツコースも大きな反響があり、2019年4月には西日本最大級のeスポーツ専用施設として「梅田eスポーツキャンパス」をオープンしました。「技術」はCDNサービス、デジタルシネマサービスが好調に推移し、売上高・営業利益ともに増加しています。各セグメントのプラス・マイナスはありますが、全体としては着実な成果が出た1年となりました。

Q 2019年度の業績予想について

2019年度の通期業績予想は、「放送」と「技術」が堅調に推移していることに加え、「コンテンツ」の成長を見込んでおり、売上高は8%ほど増加すると考えています。また、営業利益・経常利益・純利益も積み上げ、増収増益となることを予想しております。2019年度も引き続き回復基調を継続できると考えています。

(単位:百万円)	2018年度 実績	2019年度 通期業績予想	差異	増加率
売上高	11,123	12,000	▲ 877	8%
営業利益	167	350	▲ 183	110%
経常利益	203	360	▲ 157	77%
純利益	167	180	▲ 13	8%

Q 経営統合の2つの目的について

グループ体制の在り方について時間をかけて検討してきましたが、業績の回復を背景に、このタイミングで100%子会社の経営を当社本体に統合し、コンプライアンス体制の強化と事業基盤の強化を図っていくという結論に至りました。これまでは、それぞれの事業の経緯があって事業ごとに子会社が存在し、各社の迅速な意思決定と機動力を重視するグループ体制をとっていました。しかしながら、その体制がかえって各事業が小さくまとまってしまう傾向を生じていました。そこで当社と子会社の会社間の壁を取り払い、各事業の協力体制の強化を進めるため、100%子会社6社を2019年度中を目途に当社へ吸収合併することを考えています。



経営統合の目的ですが、事業の観点からは、上述のとおり1つの傘の下にすることにより、例えば「教育×技術」、「教育×ゲーム」、「技術×スタジオ」といった、従来の子会社やセグメントの壁を越えた共同体制で事業を展開しやすく

することです。それぞれの事業で培ったノウハウを、他に展開させていくことで、大きなメリットが出てくると考えています。

教育 × 技術

- ▶ 日本語教育システム等の開発 (AIラーニング®)

教育 × ゲーム

- ▶ 独自のeスポーツ事業を展開

技術 × スタジオ

- ▶ 映画本編の映画館への配信拡大
- ▶ テレビCMや映像素材のテレビ局への配信拡大
- ▶ 映画館へのデジタル機材販売

経営効率の観点からは、管理系業務の重複解消、各社毎に発生していた税務負担の軽減、グループ間取引に係る内部工数の解消、外部支払に係るスケールメリットの追求などです。また、シームレスな人材の移動が可能となることから、人材配置の最適化を推し進めます。経営統合により各事業の連携を強化し、経営効率を高め、企業価値の向上を目指してまいります。組織をシンプルにすることで、必要なことがすぐに実行できる。そういった方針のもとで成長を加速させてまいります。

Q 株主の皆様へ

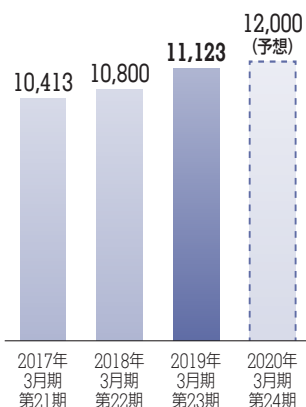
業績は順調に回復してきており、2018年度から2019年度にかけて成長軌道に乗りつつあると考えておりますが、この後、2020年度以降により大きく業績を伸ばしていけるかどうかを図るうえで、2019年度は大切な年になります。しっかりと対応してまいりたいと思います。

また、配当につきましては利益剰余金がマイナスとなっていることから、誠に遺憾ではございますが、2018年度の期末配当を無配にさせていただくと同時に、2019年度につきましても、無配とさせていただく予定です。

当社は業績の回復を加速し、企業価値を向上させ、早期に株主還元ができるように努めてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

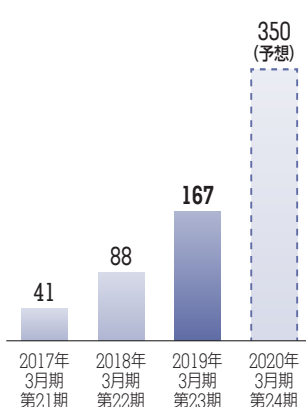
売上高

(百万円)



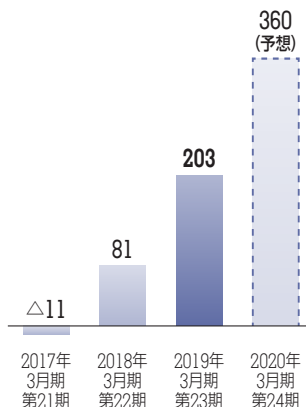
営業利益

(百万円)



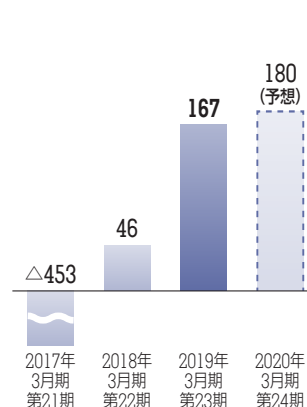
経常利益

(百万円)



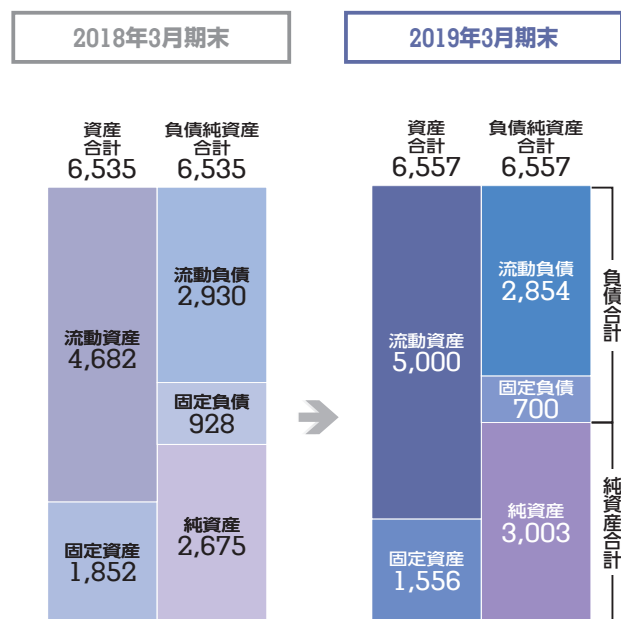
親会社株主に 帰属する当期純利益

(百万円)



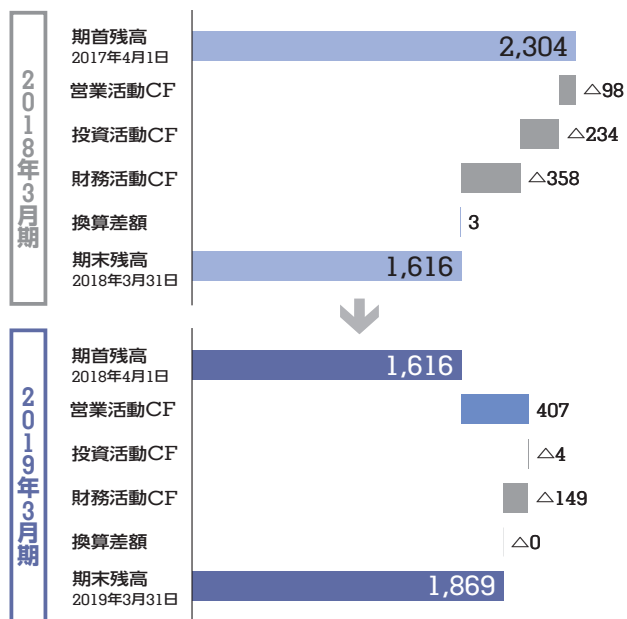
連結貸借対照表

(百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)



ホームページのご案内

コーポレートサイト

最新ニュースはもちろん、プレスリリース、投資家情報などを随時更新しています。また、個人・法人向けサービスやグループ会社サイトとリンクしていますので、必要な情報を素早く閲覧することができます。ぜひご活用ください。



<https://www.broadmedia.co.jp/>

IRサイト

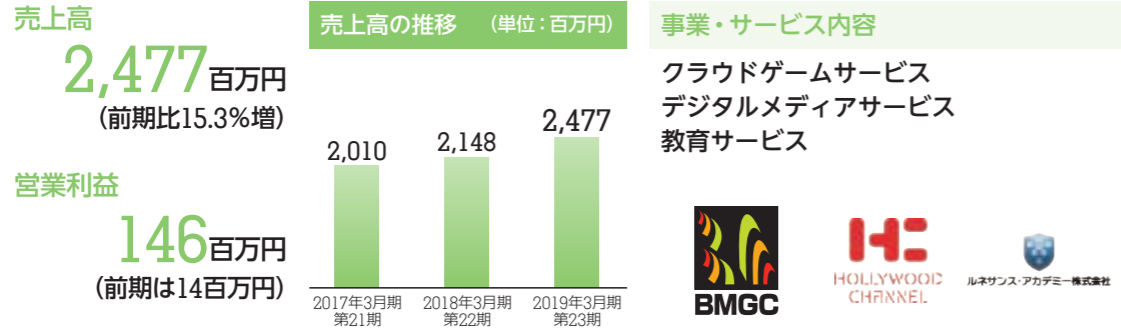
直近の決算情報や株式情報、株主優待などのほか、最新の決算説明会の動画も掲載しています。
【掲載資料】
決算短信、有価証券報告書、株主通信、株主総会のご案内、電子公告など



<https://www.broadmedia.co.jp/ir/>

セグメント別の業績

コンテンツ



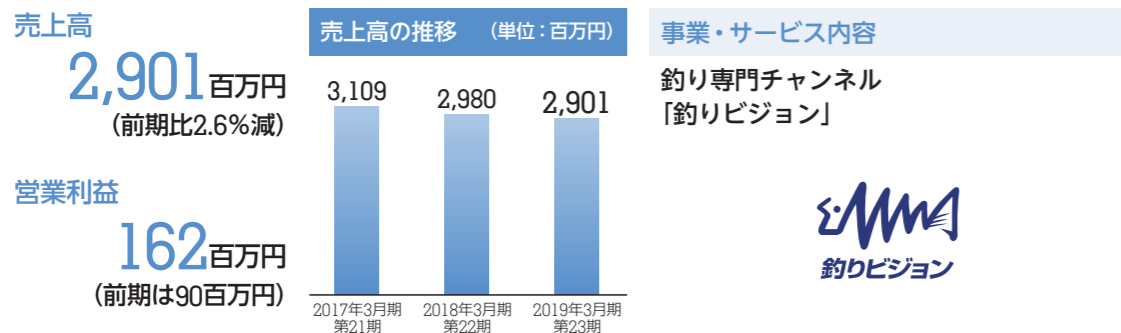
TOPICS ルネサンス大阪高等学校連携「梅田eスポーツキャンパス」を西日本最大級のeスポーツ専用施設として2019年4月に拡大移転



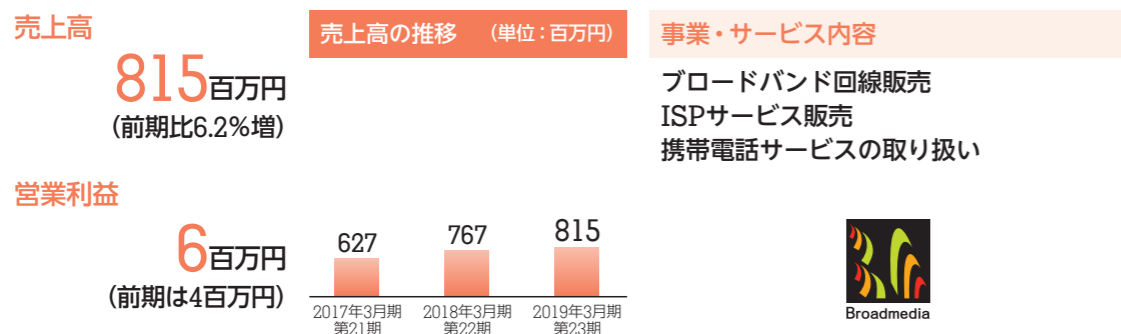
ルネサンス・アカデミー株式会社は、2019年4月に西日本最大級のeスポーツ専用施設として、大阪・梅田にルネサンス大阪高等学校連携「梅田eスポーツキャンパス」を開設しました。当校のeスポーツコースは、日本初の高等学校によるeスポーツコースとして2018年4月に開講しましたが、予想以上の反響がありましたので、新たに大阪・梅田に専用施設を作り、拡大移転することになりました。

広さ186平方メートル、ゲーミングPC、ゲーミングチェアもそれぞれ40台を完備した西日本最大級のeスポーツ専用施設として、プロゲーマーを目指す生徒たちにさらに充実した環境を提供してまいります。

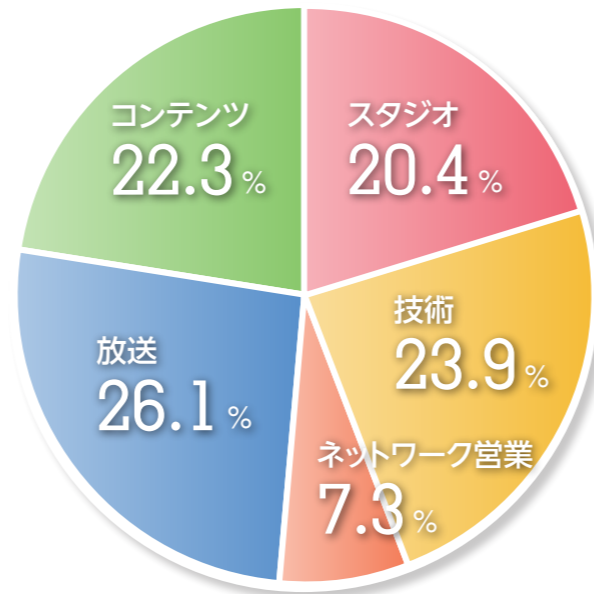
放送



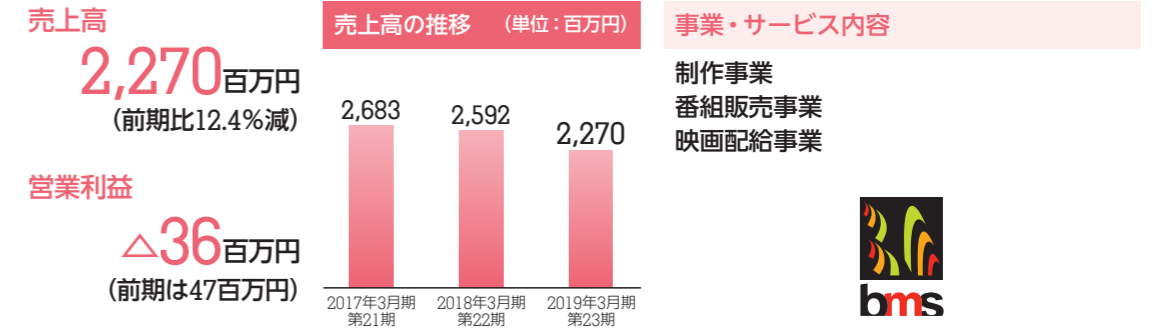
ネットワーク営業



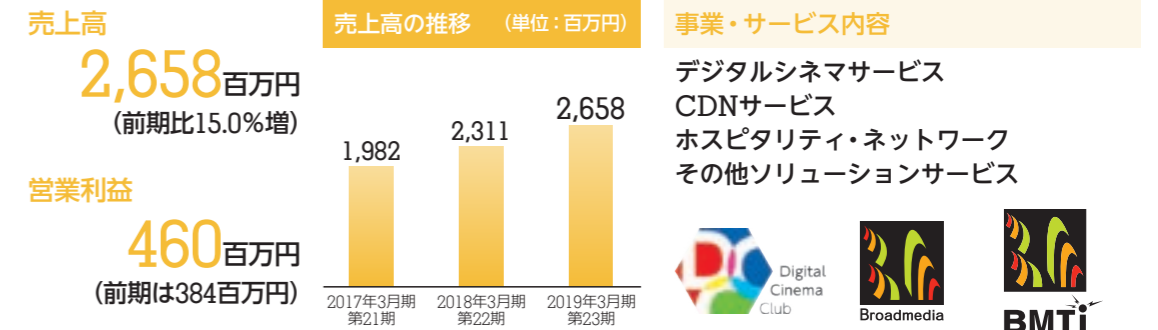
売上高合計 **11,123**百万円



スタジオ



技術



TOPICS マルチクラウドと働き方改革を効率化するアカマイ社製の次世代型アクセスサービス「Enterprise Application Access」の提供を開始!

ブロードメディア・テクノロジーズ株式会社は、アカマイ・テクノロジーズ合同会社(以下「アカマイ」)のソリューション、「Enterprise Application Access(以下「EAA」)」の提供を開始しました。

EAAは、インターネット上にあるアカマイのサービス基盤を通して、企業が自社アプリケーションと従業員を高速かつ安全に接続するクラウドサービスです。また、低コストで簡単にスタートでき、国や拠点を問わずに安定したセキュアなネットワーク環境が得られます。EAAは、多くの日本企業のICT部門が抱えている、マルチクラウドとリモートワーカー増加により分散するリソースの管理という課題を解決し、企業のICT運用上の迅速化とコスト削減を実現します。また、多くの企業が直面しているサイバーセキュリティリスクを大きく緩和するゼロトラスト・セキュリティ・モデルの実現に貢献します。

TOPICS 業界最高レベルの95%以上の正確性を誇る 対話型AIプラットフォーム「Passage AI」の提供を開始!



ブロードメディア・テクノロジーズ株式会社は、AI/NLP(自然言語処理)技術を使用したボット構築プラットフォーム「Passage AI」を提供するRupert Labs, Inc.と、このたび、国内で初となるパートナーシップ契約を締結し、エンタープライズ企業やホテル業界等への対話型AI(チャットボットや音声アシスタント)ソリューションの提供を開始しました。

「Passage AI」は、コーディング知識を必要としない、エンタープライズ企業向けの正確性に優れた対話型AIプラットフォームです。このプラットフォームを活用することにより、従来のような長期の開発期間と高額な開発費用をかけることなく、幅広い分野で実用性の高い高機能なチャットボットを様々なユーザーインターフェースと連携して展開することが可能になります。

株主優待制度のご案内

対象となる株主様に、映像配信サービス「クランクイン!ビデオ」および、電子コミックサービス「クランクイン!コミック」でご利用可能な株主優待ポイントを贈呈します。(1ポイント=1円相当)

クランクイン!ビデオ クランクイン!コミック



株主優待ポイントは、パソコンもしくはスマートフォン・タブレットで「株主優待専用サイト」よりお受け取りください。



URL : <https://video.crank-in.net/shareholder>

対象となる株主様には、「株主優待のご案内」を同封しています。詳しくはそちらをご覧ください。

対象となる株主様

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1,000株(10単元)以上保有している株主様を対象といたします。

贈呈時期

毎年1回、定時株主総会后に、「株主優待のご案内」をお送りいたします。

株主優待の内容

		継続保有期間	
		1年未満	1年以上※1
保有株式数	1,000株以上 5,000株未満	2,000ポイント	2,500ポイント
	5,000株以上	4,000ポイント	6,000ポイント

※1. 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載され、かつ前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に連続して、同一株主番号で1,000株以上または、5,000株以上で記載された株主様といたします。

※2. 株主優待ポイントをご利用いただくためには、「クランクイン!ビデオ」または「クランクイン!コミック」の会員登録が必要となります。いずれかの会員登録によって、ビデオ・コミック両方のサービスをご利用いただくことができます。

会社概要 / 株式情報 / 株主メモ (2019年3月31日現在)

会社情報

社名	ブロードメディア株式会社
英文社名	Broadmedia Corporation
設立	1996年9月5日
資本金	3,457,496千円
従業員	42名(連結404名)
URL	https://www.broadmedia.co.jp/

取締役および監査役 (2019年6月28日現在)

代表取締役社長	橋本 太郎	常勤監査役	古屋 俊一
取締役	久保 利人	監査役	北谷 賢司
取締役	嶋村 安高	監査役	佐藤 淳子
取締役	押尾 英明	監査役	山田 純
取締役(非常勤)	桃井 隆良		
取締役(社外)	関 伸彦		

※ 古屋俊一、北谷賢司、佐藤淳子および山田純は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数	128,000,000株
発行済株式の総数	79,147,323株
株主数	15,102名
※発行済株式の総数には、自己株式(1,157,427株)を含んでおります。	

所有者別株式分布

	持株数(千株)	出資比率(%)
個人その他	65,485	82.74
証券会社	5,171	6.53
外国人	5,196	6.57
その他国内法人	2,056	2.60
金融機関	1,236	1.56

※個人その他には、自己株式を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
公告方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) https://www.broadmedia.co.jp/ ただしやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載して行きます。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社証券代行部
各種事務手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324 (通話料無料)



グループ会社



株式会社釣りビジョン

<https://www.fishing-v.jp/>
設立：1998年3月 所在地：東京都新宿区



ルネサンス・アカデミー株式会社

<https://www.renaissance-academy.co.jp/>
設立：2005年10月 所在地：東京都港区



ハリウッドチャンネル株式会社

<https://www.hollywood-ch.com/>
設立：2003年4月 所在地：東京都港区



デジタルシネマ倶楽部株式会社

<https://www.dcinema.jp/>
設立：2010年4月 所在地：東京都港区



ブロードメディア・スタジオ株式会社

<https://www.bmstd.com/>
設立：2000年8月 所在地：東京都中央区



ブロードメディアGC株式会社

<https://www.broadmediagc.co.jp/>
設立：2004年9月 所在地：東京都港区



ブロードメディア・テクノロジーズ株式会社

<https://www.bmtech.co.jp/>
設立：2001年4月 所在地：東京都港区



ブロードメディア・コミュニケーションズ株式会社

<https://www.bmcom.co.jp/>
設立：2018年10月 所在地：東京都港区



ブロードメディア株式会社

(証券コード：4347)

〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス6F

